

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3 年 2 月 26 日

事業所名 子どもの家すくすくしえんせんたー

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	1	利用定員に対する設置基準としては、十分満たす面積を確保しております。	活動内容によっては公共施設等を利用しながら、安心・安全な環境設定を心掛けていきたいと思ひます。
	2	職員の配置数は適切である	4	0	設置基準は十分に満たす職員数を確保しております。	子どもの状態に合わせた職員配置を大事にし、サービスの質の向上と職員一人ひとりのスキルアップを図っていききたいと思ひます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	1	月に一度、設備点検を行っております。	当施設は療育用に専用設計になっております。今後も施設内の安全点検を適宜行いながら、設備・環境の整備を行っていきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	0	職員会議等、法人全体で把握・改善すべき課題について、情報共有を図っています。	朝礼や終礼につきましては、日々の業務内で気付いた課題をしっかりと話し合えるよう、十分な時間を確保していききたいと思ひます。今後も職員一人ひとりがPDCAサイクルを意識し、業務改善に繋げられるよう検討を行っていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	毎年アンケート調査を実施、公表を行っております。	今後も保護者の皆様にご協力頂いた評価表やご意見を基に、行事や活動内容等の見直しや業務改善に努めてまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0	当法人のホームページにて毎年掲載しております。	施設の行事案内や各種お知らせ等、ホームページにて掲載しております。評価表につきましても毎年掲載しておりますので、今後も継続して取り組んでまいります。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	2		第三者による外部評価につきましては、準備を進めながら計画的に取り組んでいく予定です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	研修参加の推進や園内研修を実施しております。	外部への研修につきましては、オンラインでの参加を推進しております。また、法人研修や園内研修を定期的に行い、自己研鑽に繋げられるよう配慮しております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	支援計画作成の際には、面談や個別支援会議にてアセスメントを行っております。	今後も保護者や他事業所とも情報共有を行い、個々のニーズに合わせた支援計画作成に取り組んでいきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0	今年度より、放デイ用のアセスメントシートを活用しております。	現在のアセスメントツールの普及と浸透性を深めつつ、より良いアセスメントツールへの改善を進めていききたいと思ひます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0	月案の内容は、話し合いにて決定しております。	活動の立案や具体的な内容の決定を、グループで話し合うことが更に定着していくよう、取り組んでまいります。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	運動面や社会性、認知面等を考慮し、会議で内容決定しております。	活動やねらいを事前に伝えることで、見通しを持てるように配慮しております。随時、新しい活動にも注目しながら計画していききたいと思ひます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	0	土曜日や長期休暇期間中の流れ等、主活動以外の過ごし方についても話し合う場を設けています。	今後も話し合いを重ねる中で、改善や見直しを試みていききたいと思ひます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	0	保護者ニーズを大切にしながら支援計画を作成しております。	小集団活動を中心に、個別活動とのバランスを考慮しながら、計画作成に取り組んでまいります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	リーダーを中心に、グループに入る職員は事前打ち合わせで内容や準備物等を確認しております。	打ち合わせの時間をしっかりと確保し、余裕のある受け入れ体制を整備していききたいと思ひます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	支援終了後、グループに入った職員で振り返りを行っております。	記録との兼ね合いもあり、時間の確保が課題となっておりますが、子どもの様子や支援内容の反省等、得られた情報や経験を次の活動に反映できるよう、職員間で共有を心掛けています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	振り返りの内容を支援や活動の記録に繋げています。	主任や児童発達管理責任者とも情報共有しながら、継続して検討・改善に努めてまいります。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6	0	約6ヶ月に一度、定期的にモニタリングを実施しております。	保護者の思いも確認しつつ、一人ひとりの状況に合わせた支援内容が検討できるように努めてまいります。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	2	1	ガイドラインの内容について、職員がいつでも確認できるよう準備しております。	ガイドラインの内容を再確認しつつ、日常生活動作を取り入れた遊びや、自然の素材を活かした創作等、子どもたちの育ちに必要となる要素を含めた活動となるよう、支援内容を計画しております。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	児童発達支援管理責任者、又は担当職員が参加しています。	児童発達管理責任者を中心に、児童の担当職員等、現状をよく把握している職員が参加するよう心掛けています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6	0	必要に応じて学校と電話連絡や、保護者を通して授業や宿題の様子を確認する等行っています。	学校によっては県民週間等で訪問し、担任教諭と情報共有を行うこともあります。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	6	0	保護者をはじめ関係機関と連携を取り、看護師を配置しております。	保護者やかかりつけ医等と情報共有を密に図り、連携するよう常に心掛けております。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	0	担当者会議や電話連絡等、直接情報共有できる機会を大切にしております。	担当者会議や連絡会等を通じお子様の支援について適宜情報共有を行っております。また移行支援シート等も活用しながら今後も相互理解を深めていきたいと思っております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	4	1	中学校への移行や、他施設への移行支援等を行っております。	小学生を対象として放課後等デイサービスを提供しておりますので、今後も小中学校等教育機関への移行や、他施設への移行支援を中心に取り組んでいきたいと思っております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	2	連絡会やオンライン研修等に参加しております。	鹿児島県や鹿児島県通園事業連絡協議会等が主催している研修へ積極的に参加するとともに、他施設への公開療育に参加して、連携を深められるように努めています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	7	0	コロナの影響のため、法人内の学童保育(放課後児童クラブ)とオンラインでの交流実施しました。	事業の特性上、個人情報に十分配慮しながら、様々な方法を用いて交流が持てる場を保ちたいと考えています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	6	0	法人内の療育施設と協力し、自立支援協議会の子ども部会に参加しています。	法人内の療育施設と協力し、子ども部会や子ども・子育て会議等に参加しています。今後も職場内での情報共有に努め、積極的な発信に繋がりたいと思っております。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	自分ページや面談、送迎時等にご家庭での様子や活動の内容等について情報共有を行っております。	自分ページやホームページ等、ICTを活用した取り組みも行っております。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	2	ペアレントトレーニングの実施はありませんが、心理職員による心理相談や子育て相談、カウンセリングを行っております。	毎月定期的に母親教室を実施しています。教室の中では保護者の子育て相談をはじめ、学びたい内容を聴き取りながら学習会なども行っております。今後充実した内容の取り組みが実施できるように準備を進めてまいりたいと思っております。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	見学やご契約時に運営規定、利用者負担等の説明をさせていただきます。	施設の運営規定や利用者負担等につきましては、見学又は契約時にご説明をさせていただいております。引き続き、丁寧な説明を心掛けてまいります。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	面談や相談につきましては、随時受け付けております。	相談内容によっては、別日に時間を設けて面談を行い、心理職員に入ってもらおう等の対応を行っております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	3		今年度はコロナの影響もあり、例年開催していましたが保護者交流会は、中止とさせていただきます。親子収穫体験等の行事を通して、保護者同士の交流を試みましたが、今後の保護者交流につきましては、世情を考慮しながら対応させていただきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	各相談や申し入れにつきましては、必ず責任者が対応し、施設・法人全体で共有できる体制を整備しております。	各相談や申し入れにつきましては、主任を窓口とし、施設・法人全体で共有できる体制を整備しております。今後も迅速かつ適切に対応できるよう、体制の整備に努めてまいります。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0	法人ホームページにて、各種おたよりやお知らせを配信しております。	法人ホームページにて、各種おたよりやお知らせを配信しております。ブログの更新が不定期になっておりますので、こまめな更新を心掛けたいと思っております。
	35	個人情報に十分注意している	7	0	契約時に個人情報の使用と取扱いについて説明させていただいております。	利用児や保護者の方々が安心してご利用いただけるよう、様々な記録や個人情報をシステム上で厳重に管理しております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	1	情報ツールの積極的な取り入れを心掛けております。	保護者の皆様との連携(情報交換・意思疎通)を強化するために、面談や近況の聞き取りをはじめ、毎月の「おたより」や「自分ページ」等、ICTを用いた連携ツールを整備しております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	2		事業の特性上、個人情報の取り扱いを厳しく行っているため、一般の地域住民の方々に施設を開放する機会はありません。地域にある施設として、事業内容や活動内容を知っていただけるよう努めております。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	0	事務所にて、各種マニュアルを整備しており、指揮系統のフロー図や対応の手順等もまとめて掲示しております。	各マニュアルを整備しており、指揮系統のフロー図や対応の手順等をまとめて掲示しております。避難訓練の実施につきましても、おたよりや予定表にて通知しております。より詳しく保護者の方々へお伝えする手立てを検討していきたいと思っております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	毎月避難訓練を実施しており、おたよりや予定表、個別支援計画にて通知しております。	災害の種類についても検討し、それぞれの災害に応じた避難場所や移動方法を、子どもたちと一緒に確認しております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	虐待を未然に防ぐため、法人職員全体で虐待に関する研修を行っております。	法人内には虐待防止委員会が設置されており、職員や保護者に向けた虐待防止の啓発活動に適宜取り組んでおります。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	2		現在、身体拘束が必要となるケースはありませんが、今後必要性のあるケースが生じた際には、保護者への聞き取りやアセスメントを行い、事前の説明を十分に行った上で了承を頂き、計画にも明記していきたいと思っております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	0	保護者の方へ、医師の診断書・指示書の提出をお願いしております。	契約時にアレルギーの確認を行い、除去食の提供が必要な場合には、栄養士や調理員の方々と連携を取りながら、安心・安全な給食を提供できるよう努めてまいります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	過去のヒヤリハットを集約し、事務所内に設置しております。	ヒヤリハットがあった際は、職員間でしっかりと情報共有し、記録として残すよう努めていきます。